日本がんサバイバーシップ研究グループ（SaQRA）主催

異分野研究交流

2026年度第8回
行動科学・サバイバーシップセミナー

テーマ

がん治療と仕事の両立
―支援の現在とこれから

講師

大阪国際がんセンター　がん相談支援センター

池山　晴人先生

日時 2026年12月22日(火) 17:00～18:00

開催形式 完全WEB開催（Zoom）

参加費 無料

参加申込 QRコードまたはURLよりお申込みください

https://forms.gle/u66xzmMPBsC62v8H8

（セミナー終了時間までお申込みいただけます）

セミナー要旨

「治療をしながら、仕事を続けられるだろうか」この問いに、どのような支援ができるでしょうか。働くことには、収入だけでなく、生きがいや社会とのつながりなど、一人ひとり異なる意味があります。本セミナーでは、がんの治療を受けながら働く方が直面する課題と、利用できる制度や相談先、支援のポイントを紹介します。本人の希望を出発点に、医療・福祉・職場それぞれの役割と連携について整理し、治療と仕事の両立を支える方法を考えます。

講師プロフィール

関西学院大学社会学部卒業。関西福祉科学大学大学院博士前期課程修了（臨床福祉学）。医療ソーシャルワーカーとして病院・診療所に勤務。2014年より国立がん研究センターがん対策情報センターにて相談員研修の企画・運営、がん治療と就労の両立支援の啓発事業「がんと共に働くプロジェクト」等を担当。2017年より現職

主催　SaQRA（日本がんサバイバーシップ研究グループ）
国立がん研究センターがん対策研究所（サバイバーシップ研究部）
早稲田大学人間科学学術院
名古屋市立大学大学院
東京慈恵会医科大学がんサバイバーシップ・デジタル医療学講座

問合せ先　SaQRA事務局　saqra_contact@ml.res.ncc.go.jp

SaQRA
Survivorship Care and Quality of Life Research Association